

大山畳店

リフォーム畳®



厚生労働省
介護保険住宅改修補助金が使えます



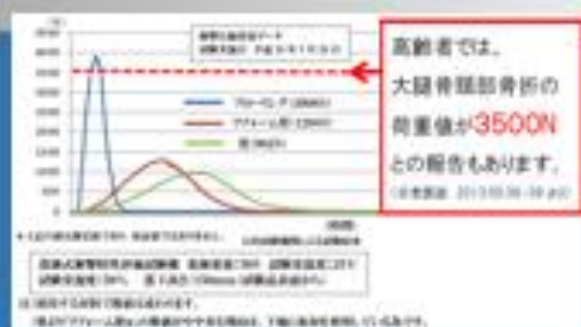
ご存じですか?!

高齢者は

救急搬送の8割が転ぶ事故



これらを解消するために「リフォーム畳」が開発されました



転倒骨折が原因で高齢者の多くが介護生活に



介護ベッドは重量があります。
そのため「へこみ」
が生じます



寝たきり介護の簡易
トイレの周りの掃除。
排せつ物が畳に浸み
込むと悪臭とともに
腐っていきます。

家族全員にストレスが
覆いかぶさります



思ったように
進まない



畳だと、車いすのタイヤは
滑ったり、沈んだりして、思う
ように操作できません

ボクたちも、床で
すべると脱臼しちゃうんだ



子供やペットのライフスタイル変化



ワシも
年取ったな～
トイレ近いし...



こんなに多い！高齢者の転倒事故

親の介護

65歳以上の屋内事故の救急搬送



事故発生場所
ダントツ1位
居室・寝室
平成30年 1位 22,282人
2位 3,212人

高齢者の「ころぶ」事故の発生状況
*東京消防庁管内の平成26年～30年の5年間の事故による救急搬送件数データ

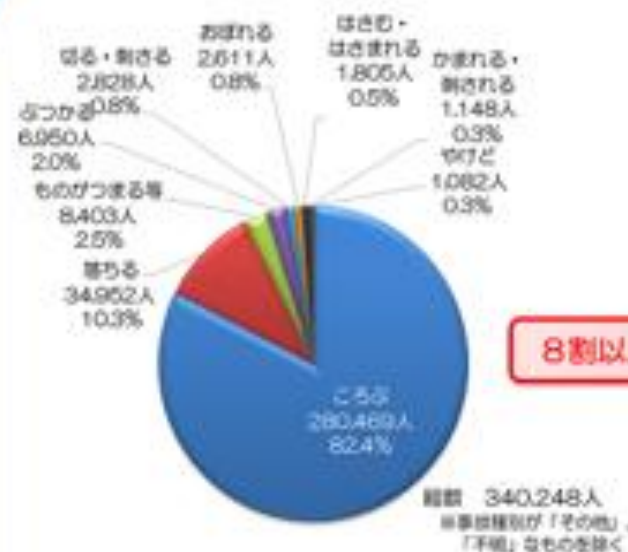
8割が「ころぶ」事故です。
5年間で「ころぶ事故」救急搬送者は11,610人も増加。

参照：<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/topics/nichijou/kkhansoudeta.html>
(東京消防庁>安心・安全情報)

ダントツ1位が居室・寝室 高齢者の「ころぶ」事故の発生場所（平成30年中）

	1位	2位	3位	4位	5位
事故発生場所	居室・寝室	玄関・勝手口	廊下・縁側	トイレ・洗面所	台所・調理場・ダイニング
救急搬送人員	22,282人	3,212人	2,252人	1,029人	834人

住宅等居住場所における高齢者の「ころぶ」事故の発生場所上位5つ（平成30年中）



8割以上は、ころぶ事故！



事故種別ごとの高齢者の救急搬送人員

平成26年～30年の5年間事故種別ごとの
高齢者の救急搬送人員

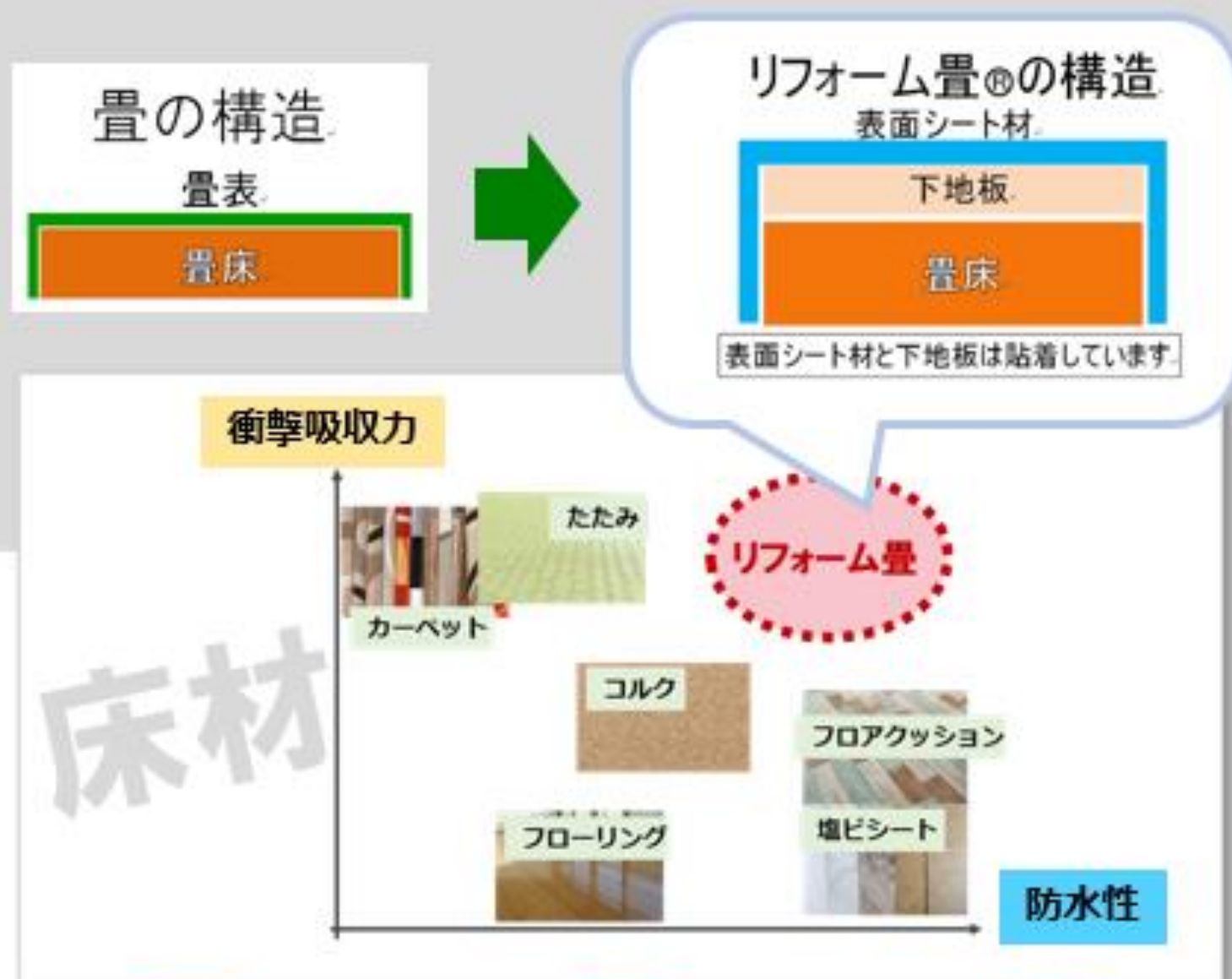
軽 症：入院の必要がないもの
中 等 症：生命の危険はないが、入院の必要があるもの
重 症：生命の危険が強いと認められたもの
重 篤：生命の危険が切迫しているもの
死 亡：初診時に死亡が確認されたもの

畳の構造を変えて 「リフォーム畳®」は進化しました

高齢者の「ころぶ」事故の発生状況から

高齢化が進む日本で、屋内事故の8割が転倒です。解決策で重要になることは、転倒時の衝撃を緩和する床材です。

畳は床材の中では群を抜いて、衝撃緩和に優れています。この点からも、畳の存在意義は大きく、価値はまだあると確信しました。



衝撃吸収力

高齢者の転倒時の
けがの軽減

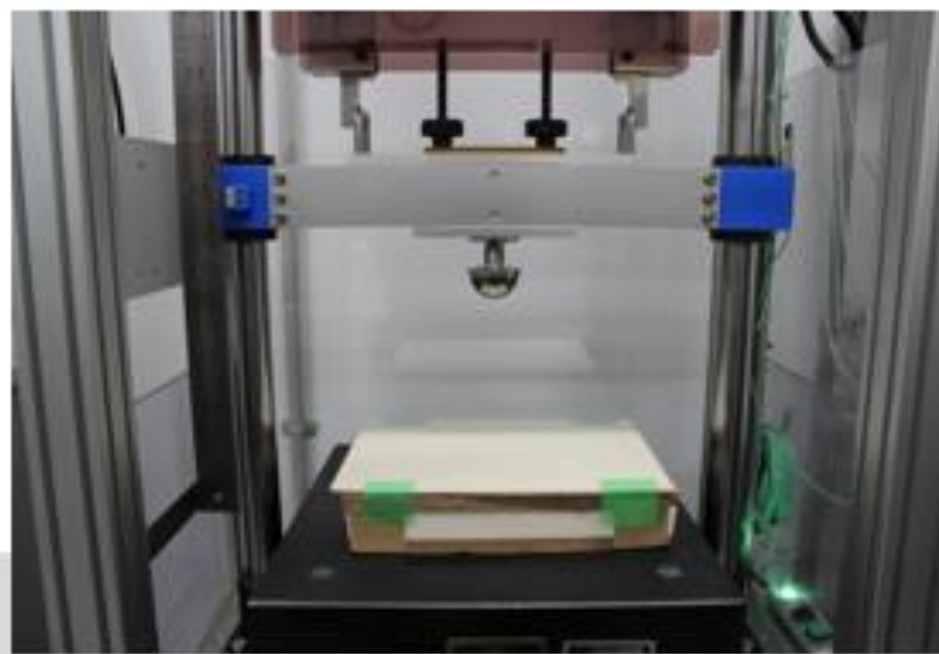
三層構造

車イス・介護ベッド
の沈み込み回避
表面シート材で
滑り回避

防水性

表面シート材が
水や消毒液などを
カット

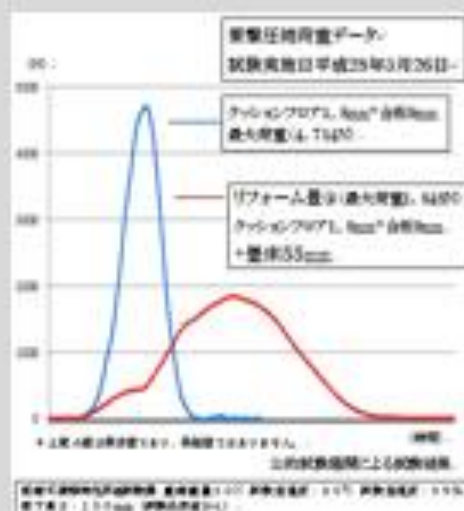
「リフォーム畳®」は、公的試験機関にて試験を行っています。



畳床（5.5mm）の【あり】と【なし】の衝撃比較試験

試験材料は同じ【クッションフロアシート1.8mm+合板9mm】

*クッションフロアシートは、合板等の下地に貼着させて使用します。その為、試験材料に合板9mmを使用しましたが、畳床を下地として使用する「リフォーム畳®」は、通常では下地板3~4mmを使用しています。注：使用する材料で数値が変わります。



結果

畳床あり：1848 N

畳床なし：4714 N

その差：2866 N

畳床ありでは、衝撃が2866 Nも減少しました。

*この値は測定値であり、保証値ではありません。

【畳床あり】の試験品が「リフォーム畳®」です。



この試験データで分かることは、床の衝撃吸収力に下地が及ぼす影響です。

同じ試験品（クッションフロア1.8mm+合板9mm）に5.5mmの畳床を加える事で

起こる変化は、【衝撃緩和】です。

床の衝撃吸収に下地の影響が大きい事が分かります。この試験結果で分った事は、畳床の優れた衝撃吸収力です。

介護保険住宅改修助成金を利用して 「リフォーム畳®」を施工させて頂きました



防水性
表面シート材が
水や消毒液などを
カット



【お客様のご感想】

母は要介護5で重度の左片麻痺です。母の部屋を今回リフォーム畳にさせていただきました。部屋にベッド・ポータブルトイレを置き、部屋で何度も移乗したり、立位保持をすることになるのですが、リフォーム畳は動作が不安定な母でもしっかりと足元が安定し、介助もとても軽減されました。もちろん、車椅子での移動もスムーズ



【介護保険住宅改修補助金の申請手続きについて】

簡単だった

大変だった

お店の方が親切に役所へ出向いて下さり、手配をして下さったので、本当に助かりました。ありがとうございました。

ありがとうございました。
今後ともよろしくお願いたします。

でストレスなく行えました。

転倒事故の予防と転倒時のケガの軽減には、 衝撃緩和と滑りにくさが重要です。

三層構造

車イス・介護ベッド
の沈み込み回避
表面シート材で
滑り回避



タイヤが沈まないし、
滑らないのでストレス
がありません

厚生労働省 福祉・介護
介護サービス関係Q&A PDF
P106

1470 27 住宅改修 5 その他

Q 滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更

「滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更」について、居室においては、畳敷から板製床材、ビニル系床材等への変更等が想定されると通知されているが、畳敷から畳敷（転倒時の衝撃緩和機能が付加された畳床を使用したものなど同様の機能を有するものを含む。以下同じ。）への変更や板製床材等から畳敷への変更についても認められるか。

A 居宅要介護被保険者の心身の状況、住宅の状況等を勘案して必要と認められる場合には、お尋ねのような変更（改修）についても認められる。

日本生命様の広報誌
「経営情報」に掲載
して頂きました



大山書店 代表取締役 八重子

衝撃の吸収性と滑さを兼ね備えたリフォーム畳

代表の大山書店の創業した130年の歴史の中で、創業した「リフォーム畳」が注目を集めている。畳の本来持つ衝撃吸収力と滑り防止の機能を兼ね備えた「リフォーム畳」は、従来の畳と異なり、表面に滑り防止のシート材を貼り付けた構造で、転倒時の衝撃を軽減し、滑りを防止する効果がある。また、従来の畳よりも滑りにくく、車イスや介護ベッドの移動がスムーズになる。この「リフォーム畳」は、畳の本来持つ機能を最大限に引き出し、安全な生活をサポートする。また、従来の畳よりも滑りにくく、車イスや介護ベッドの移動がスムーズになる。この「リフォーム畳」は、畳の本来持つ機能を最大限に引き出し、安全な生活をサポートする。

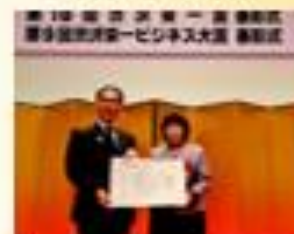


滑り・衝撃吸収性に優れ、車イスの移動も楽々

「リフォーム畳®」は、公的機関に選ばれています



2020 茨城県一
ビジネス大賞
「特別賞」を受賞



2021年経済産業省
中小企業庁
はばたく中小企業・
小規模事業者300社
に選定



2022年影の国経
営革新モデル企業
に指定



建物に固定がされない床材！

だからリフォームが簡単！

洋室でも和室でも自由に変えられる床材です！

超簡単
リフォーム
畳の採寸と交換時に
3時間づつ



採寸
約3時間

製作約3週間

お部屋はそのまま使用

交換作業
約3時間

大山畳店

〒340-0813 埼玉県八潮市木曾根684-1

<https://www.reform-tatami.com/>

Tel/fax 048-996-8469

